

YPU SWEETS PROJECT 中間報告

現在、実習先への手土産として利用している YPU クッキーにはいくつかの問題があります。私たち YPU SWEETS PROJECT は YPU クッキー替わる新たなお菓子を企業の方と共同開発するために立ち上がったプロジェクトです。お菓子の案を考える上で参考にしたいと思い、山口県立大学の学生にアンケートをとりました。

～山口県立大学・山口県のイメージについて～

対象者である栄養学科 2 年生 (32 人) と栄養学科 4 年生(35 人)の学生にアンケートを取ったところ、2 年生では自由・落ち着いている・いきいきしている関わりを大切にしている・優しい・小さいながら活気があるという意見が聞かれました。

4 年生では虫・歴史・季節感がはっきりしている・国際交流・星がきれい・温かい名産品がたくさん聞かれました。また 2・4 年生に共通の意見として自然豊か・山・親しみやすい・緑・ゆっくり海と山の幸が多い先生方が親身・真面目・田舎・アットホームがありました。

意見を YPU スイーツやパッケージにこのようなイメージを表現できたらと考えています。(例: YPU スイーツの形を桜にする。パッケージに山や自然を描く。)

～山口県立大学・山口県の魅力について～

対象者である 2 年生と 4 年生にアンケートを取ったところ、2 年生では小規模・のどか・おっとり・おとなしい・おおらかという意見が聞かれました。

4 年生では SL・星がきれい・ゆず・歴史・総理大臣・ピンク・赤・白・雪・素朴という意見が聞かれ、共通意見としては田舎・緑・山・自然が豊か・桜ゆったり・のんびりみかん・ちよるる・景色がいい・真面目何もないが挙げられました。

イメージを YPU スイーツやパッケージに表現したいとしましたが、イメージの中でも魅力と重なった意見を特に取り入れていきたいと考えています。

～価格について～

2 年生と 4 年生を対象に価格に関するアンケートを行いました。2 年生の結果は 500 円程度が 53%、1000 円程度が 38%、1500 円程度が 6%、無記入が 3%という結果でした。4 年生結果は 500 円程度が 28%、1000 円程度が 61%、1500 円程度が 8%、無記入が 3%という結果でした。

2 年生は実習に持っていくお土産ということをアンケート内で十分に伝えきれていなかったため結果では、自分用や帰省用のお土産と考えた人が多かったため 500 円程度という回答が多かったと考えました。4 年生は実習に実際にお土産として持っていつているため、現在の YPU クッキーと同価格の 1000 円程度という声が多く聞かれました。

→価格は 1000 円程度と考えているが、企業の方とも検討しなければならないので、価格設定については参考資料することにしました。

～賞味期限・個数について～

4年生のみを対象に賞味期限・個数についてのアンケートを行いました。実際、実習に行った経験を踏まえての意見が欲しかったためこの質問に対する対象は4年生としました。

結果は賞味期限については1週間が19%、2週間が49%、3週間が24%、4週間が5%、5週間が3%でした。3週間という意見が半数を占めていたが、本プロジェクトでは賞味期限が1か月以上のオリジナルお菓子の作成を目指しています。

希望個数についてはアンケート結果にばらつきが出ました。結果は、6~10個が41%、11~15個が42%、16~20個が11%、21個以上が3%でした。そのため下記のその他の意見にも記載していますが、少量と多量など個数を選ぶことが出来るようなシステムを採用することによって、このばらつき対処できるのではないかと考えています。この対処を実際に商品に取り入れることが出来たらと現在は考えています。

～どのようなお菓子がいいか～

2年生のみを対象にどのようなお菓子が良いかというアンケートを行いました。これは実習を踏まえずに幅広い意見を取り入れるために対象を2年生としました。

多数意見として、ゼリー・クッキー・アイスクリーム・チョコレート・バームクーヘン・飴があった。しかし、季節によって需要が異なるもの・気候、気温によって形状が変化してしまうもの・賞味期限が1か月継続しそうでないものは実習先やお土産としては不適切であると考えました。

～その他の意見(手土産に利用した感想、実習先での反応など)～

対象者は実際の経験を踏まえた4年生のみに行いました。味と量については特に意見が多かったです。今のYPUクッキーを改良してはどうかという意見がありましたが、賞味期限が短いという問題と生産量が限られているという問題より新たな商品開発を行う方針にしました。味については商品の参考にしていきたいと考えています。量については上記に個数のアンケート結果の際にも述べたとおりです。

【意見内容】

- ・今あるYPUクッキーをもっとおいしくしてはどうか。
- ・YPUクッキーの味の評価はあまり良くなかった。(特にはなっこリーとごぼう)
- ・数が少なく、実習先で数が不足した。
- ・少量・大量など数を選べるようにするとよい。
- ・野菜を使用しているならば、もっと説明をしてほしい。説明不足である。など

～現在の活動状況～

現在は、お菓子を共同開発する企業は県内の企業である『こ熊や』さんに決まりお菓子の賞味期限が長い『ラスク』を基本形態として話を進めているところです。

また各県で販売されているラスクなどを試食し、味や形態を試作案に反映できるように市場調査を進めています。